

9 オシダ



- ①下部の羽片は短くなる。葉柄、中軸に鱗片密生。
②孢子嚢群は葉の上部につく。包膜は円腎形。

10 カラクサイヌワラビ



- ①下部の小羽片が耳状に突出し、羽軸に重なる。
②包膜は三日月形。

11 キヨタキシダ



- ①鱗片は黒褐色、披針形で下部で密生。
②包膜は狭長楕円形で、不規則な突起縁。

12 クサノテツ



- ①羽片は下部になるほど小さくなる。
②葉柄下部を除いて鱗片や毛はない。

13 クジャクシダ



- ①羽軸は二又分枝して扇状になる。
- ②小羽片の先端が裏側に巻き込み、包膜状となってソーラスを包む（偽包膜）。

14 サカゲイノテ



- ①中軸裏面の鱗片は軸に圧着、下向きにつく。
- ②包膜は円形でほぼ全縁。

15 サトメシダ



- ①最下羽片が一番長くなる。
- ②包膜は楕円形や鉤形で、縁は細裂する。

16 シシガシラ



- ①栄養葉の羽片中軸表面に浅い溝がある。
- ②鱗片は線形、先が尖る。